

◎評価結果の分析と今後の取組み

評価 ▲（目標値が未達成で、前年度より改善していないもの）となった指標の状況

○基本施策 1-1 ごみの適正処理

●施策 1-1-3 環境マナー意識の向上

【環境指標】（評価 ◎：目標達成、○：前年度より改善、△：前年度を維持、▲前年度から未改善）

指 標	平成26年度 基準	令和4年度 実績	令和5年度 現状・評価	令和7年度 目標	所管課
市内一斉清掃参加自治会数	127 区	129 区	124 区 評価：▲	133 区	環境課

【要因】

自治会の都合で一斉清掃実施日以外に実施している場合があるため、市内一斉市清掃参加自治体数としては減少してしまった。

【今後の取組み】

市内一斉清掃を実施することで地域の清掃活動を支援奨励し、環境マナーの啓発及び意識の向上を図ることができている。引き続き、協力してもらえよう自治会に呼び掛けを行っていく。

○基本施策 3-1 大気環境の保全

●施策 3-1-1 大気汚染の防止

【環境指標】（評価 ◎：目標達成、○：前年度より改善、△：前年度を維持、▲前年度から未改善）

指 標	平成26年度 基準	令和4年度 実績	令和5年度 現状・評価	令和7年度 目標	担当課
光化学スモッグ注意報発令回数	1 回	0 回	1 回 評価：▲	0 回	環境課

【要因】

発令された5月17日は気温が高く風が比較的弱かったため、注意報が発令されたと考えられる。

【今後の取組み】

今後も光化学スモッグ注意報の発令基準となるオキシダント濃度の確認などを適宜行うと共に、引き続き関係機関との連携を図りながら、市民への周知を図っていく。

○基本施策 4-1 環境教育・環境学習の推進

●施策 4-1-1 自然・環境学習関連施設の事業の推進

【環境指標】（評価 ◎：目標達成、○：前年度より改善、△：前年度を維持、▲前年度から未改善）

指 標	平成26年度 基準	令和4年度 実績	令和5年度 現状・評価	令和7年度 目標	担当課
自然環境学習に関する 行事等の年間実施状況※	21回 466人	20回 414人	19回 341人 評価：▲	25回 500人	根本山自然観察センター 鬼怒水辺観察センター

※根本山自然観察センターと鬼怒水辺観察センターの両施設における実施・利用状況

【要因】

年間の実施状況はほぼ横ばいであったため、参加者の人数が少ない回があったと考えられる。

【今後の取組み】

ホームページ等を活用して広報活動を行い、利用者の増加につなげるように努める。

○基本施策 4-1 環境教育・環境学習の推進

●施策 4-1-2 環境学習の様々な機会の提供と支援

【環境指標】（評価 ◎：目標達成、○：前年度より改善、△：前年度を維持、▲前年度から未改善）

指 標	平成26年度 基準	令和4年度 実績	令和5年度 現状・評価	令和7年度 目標	担当課
芳賀地区エコステーション 施設見学者数	3,079 人	2,645 人	2,559 人 評価：▲	3,600 人	環境課
真岡市リサイクルセンター 施設見学者数	—	24 人	15 人 評価：▲	450 人	

【要因】

施設見学者数は昨年度より減少したものの、令和5年度のもえるごみの量は16,646t となっており昨年度より450t 減少している。また、令和5年度のせん定枝・落ち葉・草の搬入量は、1,350t となっており昨年度より56t 増加している。

【今後の取組み】

施設見学は3R 推進に重要な役割を果たしているため、ホームページ等を有効に活用し、団体利用の増加に繋がるように努める。